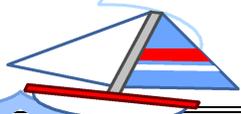


志布志市立通山小学校 学校だより

通山っ子

令和5年5月27日発行 No.3



優しい言葉には優しい心
校長 中村 英次

今年度、頑張ってほしい3つのこととして「やる気」「思いやり」「あいさつ」について子どもたちに話をしています。

6月の全校朝会では、「思いやり」について、次の詩を紹介しながら話をしました。この詩は、昨年度もこの学校便りでも紹介させていただいたものです。

ひとつの言葉

一つのことばでけんかして
一つのことばでなか直り
一つのことばでわらいあい
一つのことばで泣かされる
一つのことばはそれぞれに
一つのことを持っている
きれいなことばはきれいな心
やさしいことばはやさしい心
一つのことばを大切に
一つのことばをうつくしく

全校朝会の話の中では、この詩の一文一文を子どもたちと一緒に確認しながら読みました。「ちょっとした言葉で友達とけんかになったことはないかな?」「友達の一言で心が嬉しくなったことはないかな?」との問いかけには、大きく頷く子どもたちがたくさんいました。そして、言葉はその人の心をあらわすものであり、相手の気持ちを嬉しくさせたり、悲しませてしまったりするものだから、大切に扱わなければならないことを話しました。

ほとんどの子どもたちがとても静かにそして真剣に聞いてくれ、私も少しホッとしました。と言うのも、今回、全校朝会でこのような話をしたのは、子どもたちの普段の言葉の使い方にとっても心配をしているからです。

相手に対して「きもい」「ウザい」「死ね」という言葉、時には「殺すぞ」といった言葉さえ聞くことがあります。また、友達がとても気にしている体の特徴を攻撃的に言ってしまう言葉も聞かれることがあります。そして、その言葉の真意を理解せず、何気なく平気に使っている様子もうかがえます。

子どもたちの言葉の乱れには、ユーチューブやテレビなど、様々な情報の影響は大きいものがあると思います。不適切なメディアから子

どもたちを遠ざけることも必要です。またメディアだけでなく、身近にいる私たち大人の影響もあるのかもしれない。

言葉は、互いの気持ちを伝え合う大切なツールですが、そればかりでなく、私たちはこの言葉によって物事を考え、判断しながら生きています。私たちの考えや情操なども言葉によってかたちづけられることもあるのではないのでしょうか。先に紹介した詩でいうと、「きれいな言葉にはきれいな心」、「やさしい言葉にはやさしい心」が育まれることにもなります。

このように人と人とのよりよい関係を育んだり、よりよい成長を育む大切な言葉について再度みんな考えていければと思います。

☆5年生の赤米づくり☆

宮城孝志様や野村不二生様など地域有志のご協力をいただき、田植えをすることができました。



苗は、去年から取っていた種に毎日水をかけ、立派な苗に生長させることができました。

田植えては、足の指から濡れるぬめっとした土の感触を楽しみながら土を柔らかくしたり1束1束丁寧に苗を植えることができました。

子どもたちの1学期の米作り作業は、これで終了になります。後は水をきらさないようにしながら、すくすくと育つのを待つばかりです。

今年も豊かに実り、2学期の稲刈り、脱穀、そして収穫した赤米を使った餅つきができることを5年生全員が願っているところです。



☆南極教室☆

6月7日(水)、南極の昭和基地と通山小をZOOMで結び、南極教室を行いました。



まず、国立極地研究所の小山さん(東京)と中継がつながり、南極教室の趣旨を説明していただきました。その後、第64次南極地域観測隊調理隊員の



中川さんから昭和基地に着くまでの道のりの様子や、お湯を頭上に撒くと煙になって消えていく実験や南極での生活のことなど普段の生活とは全く異なる様子を知ることができました。当日、南極はブリザードという吹雪でこれまた通山だと考えられない天気子どもたちは驚いていました。

南日本新聞やNHK、KTSのニュースにも取り上げられ、忘れられない1日になりました。

☆学校情報化優良校に認定☆

日本教育工業協会が、教育の情報化を支援するために、総合的に情報化を進めた学校を認定する学校情報化行っています。



「情報化の推進体制」、「教科指導におけるICT活用」や「情報教育」、「校務の情報化」などいくつかの項目があり、全ての項目において一定以上の取組や成果があることで、教育の情報化が的に進んでいると評価され、「学校情報化優良校」として認定されます。

志布志市でも、ICTの教育への活用を進めており、早い段階から大型テレビやタブレット、書画カメラの各教室への導入を進めています。



☆浮いて待て、着衣水泳☆

6月15日(木)自分の命を守るための授業、着衣水泳を行いました。もしも自分が溺れそうになったら、慌てずに水面に「浮いて待て。」身体の



2%は必ず水の上に出るのでそこで呼吸ができて状態に浮き、救助を待つ。そんな練習を行いました。ペットボトルやビニール袋など浮き輪代わりになるものは何でも使って「浮いて待て。」夏休み前の大切な授業を行うことができました。

☆お願いです☆

登下校の送迎の際、ほりぐちの駐車場は利用せず、道路向かいの広場を利用してください。車の出入りの際、歩行者と接触しそうになったり、ほりぐちを利用するお客様の迷惑にならないります。ご協力よろしくお願いします。

7月の目標	
生活目標	規則正しい生活をしよう。 お金の使い方に気を付けよう。
保健目標	夏を健康に過ごそう。
安全目標	水泳時の安全に気を付けよう。

～7月の行事予定～

7月6日(木)	がんがらちゃん号巡回日 三校合同学校運営協議会
7日(金)	プール掃除 (4, 6年)
8日(土)	土曜授業 PTA親子読書の日
10日(月)	委員会活動
11日(火)	校内水泳発表会、学級PTA
12日(水)	クラブ活動
13日(木)	校内水泳発表会予備日
15日(土)	通山亀ん子広場(釣り体験)
17日(月)	国民の祝日:海の日
19日(水)	大掃除
20日(木)	終業式
21日(金)	水泳教室 保護者との教育相談(～27日)
24日(月)	PTAプール開放(～28日)